

映画「ぼくたちの哲学教室」

上映会 & 哲学対話

～ことばが交わるとき、新しい世界がひらく～

やられたら、やりかえす？
それでいいの？



監督：ナーサ・ニ・キアナン、デ克蘭・マッグラ 出演：ケヴィン・マカリーヴィーとホーリークロス男子小学校の子どもたち
日本語字幕：吉田ひなこ 字幕監修：西山咲 後援：北アイルランド大使館/ブリティッシュ・カウンシル カトリック中央協議会 広報協賛 配給：doordier 配給宣伝協力：エヌベース・ゼロウ 宣伝：リガード
2021/アイルランド・イギリス・ベルギー・フランス/英語/102分/カラー/16:9/5.1ch/ドキュメンタリー 原題：Young Plato ©Sofus Film, Ailing Productions, CinéQuest Films, Zelig Productions/ARROW
A FILM BY NEASA NI CHIANAIN & DECLAN MCGRATH SÓFUSU FILM IS AN INDEPENDENT PRODUCTION WITH EU/DOCS FILMS, ZELIG PRODUCTIONS & AILING PRODUCTIONS PRESENTS YOUNG PLATO A FILM BY NEASA NI CHIANAIN & DECLAN MCGRATH
producer: DAVID RANE co-producers: HARISE PHELPO, JACKIE GOYLE, CEUNE NAUSE, DECLAN MCGRATH cinematographer: NEASA NI CHIANAIN editor: PHILIPPE RAVOÛT composer: DAVID POLTROCK
sound design: PETO STAVIN ARDÉ FREDERIC HANVELLY graphic design: STUDIO GARDNER with support from EURYPAGES, SCREEN FINLAND, NORTHERN IRELAND SCREEN, FLANDERS AUDIOVISUAL, FOND D'ART, SHELLER PRICQ,
FAX SHELTERT OF THE BELGIAN FEDERAL GOVERNMENT, CENTRE NATIONAL DU CINÉMA/ARROW, BBC NI, ARBE, RTE, RTBF, VRT, CANAL, VUE, VPRO, RTL, al Jazeera and CREATIVE EUROPE. www.youngplato.com



「平和の壁」に分離された街、北アイルランド・ベルファスト。
不安定で不透明な世界を生きている子どもたちとケヴィン校長の「対話」の授業。

人生は正解のない問いの連続 考えて、考えて、歩む

北アイルランド・ベルファストにあるホーリークロス男子小学校では「哲学」が主要科目。エルヴィス・プレスリーを愛するケヴィン校長は「どんな意見にも価値がある」と語り、子どもたちは異なる立場の意見を聞きながら、自らの思考を整理し言葉にしていく。宗教的対立が根深く残るこの街で、校長は暴力の連鎖を断ち切るため、対話を通じた問題解決を子どもたちに教えている。

世界を魅了する！北アイルランド版『ぼくの好きな先生』

ベルファストではプロテスタントとカトリックの対立が今も影を落とし、「平和の壁」と呼ばれる分離壁が街を隔てている。哲学対話を取り入れたケヴィン校長の挑戦を、アイルランドの著名ドキュメンタリー作家が2年にわたり映画化。パンデミック下での子どもを取り巻く環境の変化も映し出し、『ぼくの好きな先生』を彷彿とさせる感動作として、国内外の映画祭で高く評価されている。

日時 **令和7年3月29日 土**
開場13:00 開演13:15

会場 **パルティとちぎ男女共同参画センター (パルティホール)**
〒320-0071 宇都宮市野沢町4番地1 電話028-665-8323

第1部 映画上映会 13:30～15:15
第2部 哲学対話 15:30～16:30

映画鑑賞後、哲学教室の子どもたちのように、言葉を紡ぐワークショップを行います。映画を見るだけでなく、自分の考えを言葉にし、対話を通じて新たな気づきを得る体験ができる貴重な機会です。

定員 **100名** 対象者：どなたでもご参加いただけます。お子様もぜひ一緒に。(ファミリールームあり/託児はございません。)

申込 QRコードを読み込んでWEBフォームからお申し込みください。(裏面の申し込み欄に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みも可能です。)



映画『ぼくたちの哲学教室』上映会 & 哲学対話 参加申込書

下記の申込欄に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

応募締め切り 2025年3月25日(火)

FAX **028-648-9888**

フリガナ		
氏名		
勤務先		
ご住所		
電話番号		
メールアドレス		
参加	<input type="checkbox"/> 上映会のみ参加 <input type="checkbox"/> 上映会と哲学対話(ワークショップ)両方参加	
お子様も同伴の場合	フリガナ お名前	年齢
ファミリールーム利用	<input type="checkbox"/> 希望	

※ご記入いただいた個人情報は、ペダゴージャパン主催のイベント・ご案内等に使用し、第三者に提供することはありません。

ペダゴージャパンとは？

ペダゴージャパン(Pædagog)とは、北欧諸国、特にデンマークで教育や福祉の現場を支える専門職を指します。主に0歳から9歳までの子どもの発達を支え、保育施設や学校、学童などの現場で活躍しています。子ども一人ひとりの主体性を尊重しながら、安心できる環境をつくり、遊びや対話を通じて成長を促します。

その根底には「対話」「信頼」「主体性の尊重」といった理念があり、子どもが自ら考え、学び、成長することを大切にしています。こうした考え方は、日本の教育や福祉の分野でも注目されつつあります。

一般社団法人ペダゴージャパンについて

ペダゴージャパンは、ペダゴージャパンの理念を日本に広め、教育・福祉現場の実践向上を目指す団体です。デンマークの教育や福祉の考え方を学び、日本の現場に適応した養成講座や研修プログラムを提供しています。

また、「子どもの権利」「ウェルビーイング」「デモクラシー(民主性)」を理念に掲げ、その実践に取り組んでいます。ペダゴージャパンの視点を学び、新しい関わり方を一緒に考えてみませんか？

ペダゴージャパン HP



お問い合わせは一般社団法人ペダゴージャパンまでお願いします



Paedagog Japan 一般社団法人 ペダゴージャパン 代表理事 工藤敬子

栃木県宇都宮市鶴田町1710-91 ☎ Tel / 028(648)9818 📠 Fax / 028(648)9888

🌐 <https://paedagog-japan.jp/> ✉ info@paedagog-japan.jp